

---

## 第7章 IPDS モードの構成

### 章の概要

主操作員は、プリンターの機能の設定を行います。印刷環境に最適な設定するためにプリンターの構成を適切に行うことが必要です。この章では、主操作員が構成可能な項目について説明します。

各節では、メニューに同じグループとして表示される構成可能項目の説明をします。

- 87ページの『システム構成の流れ』
- 88ページの『接続機構の構成』
- 102ページの『プリンター構成』
- 104ページの『アプリケーションおよびユーティリティー』

構成に加えた変更のなかで、一部の設定は、再始動しないと有効になりません。そのような設定変更を行うと、プリンターを再始動するように指示するプロンプトが表示されます。プリンターの再始動は、メッセージが表示された直後に行っても、後で行っても構いません。

### 重要

ホストから実行するには、IPDS または SCS とホスト接続機構の両方を使用可能にすることが必要です。

# システム構成設定の流れ

システムと接続するためのプリンターの構成は、以下の流れになります。

## IPDS システム構成

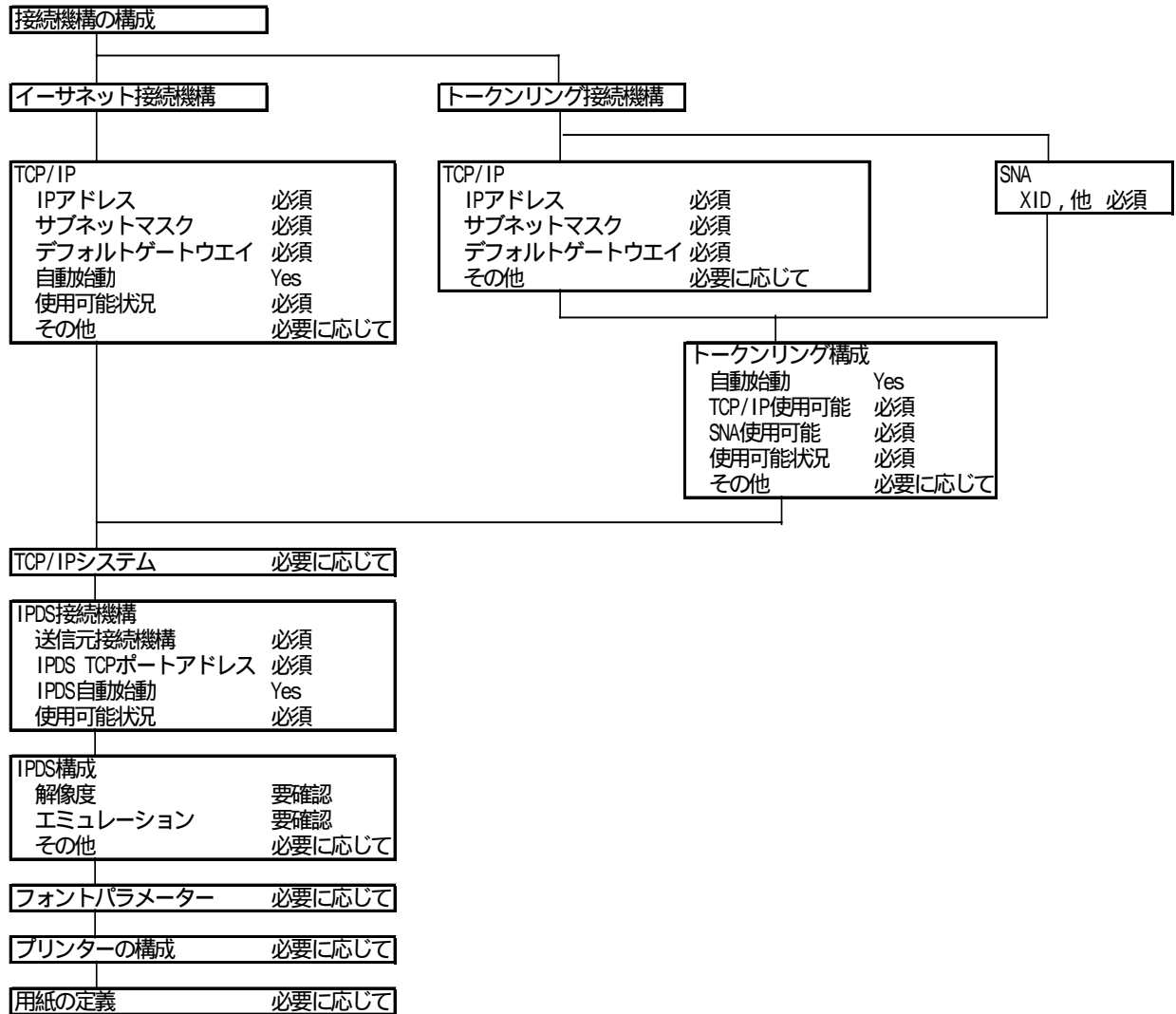


図 16. IPDS システム構成手順

---

## 接続機構の構成

使用できるホスト接続機構には、以下のものがあります。

- イーサネット TCP/IP
- トークンリング TCP/IP
- トークンリング SNA（IPDS 使用時のみ）

プリンターが通信に使用するパラメーターを定義することが必要です。この構成に必要な情報は、ローカルエリア・ネットワーク（LAN）またはネットワークの管理者に確認してください。

下図は、接続メニューの概要を示しています。図の後に、構成パラメーターの一覧表を示し、パラメーターを設定するための手順を詳しく説明しています。プリンターメニューには、物理的に接続されている接続機構だけが表示されます。

この節には、以下のものが含まれています。

- 90ページの『TCP/IP システム』
- 90ページの『TCP/IP システム接続機構構成の入力』
- 91ページの『トークンリング接続機構 - 構成情報』
- 91ページの『トークンリング接続機構構成の入力』
- 93ページの『トークンリング TCP/IP 接続機構 - 構成情報』
- 93ページの『トークンリング TCP/IP 接続機構構成の入力』
- 95ページの『トークンリング SNA 接続機構 - 構成情報』
- 96ページの『トークンリング SNA 接続機構構成の入力』
- 98ページの『イーサネット接続機構 - 構成情報』
- 98ページの『イーサネット接続機構構成の入力』
- 100ページの『IPDS 接続機構のセットアップ』
- 100ページの『IPDS 接続機構セットアップの入力』

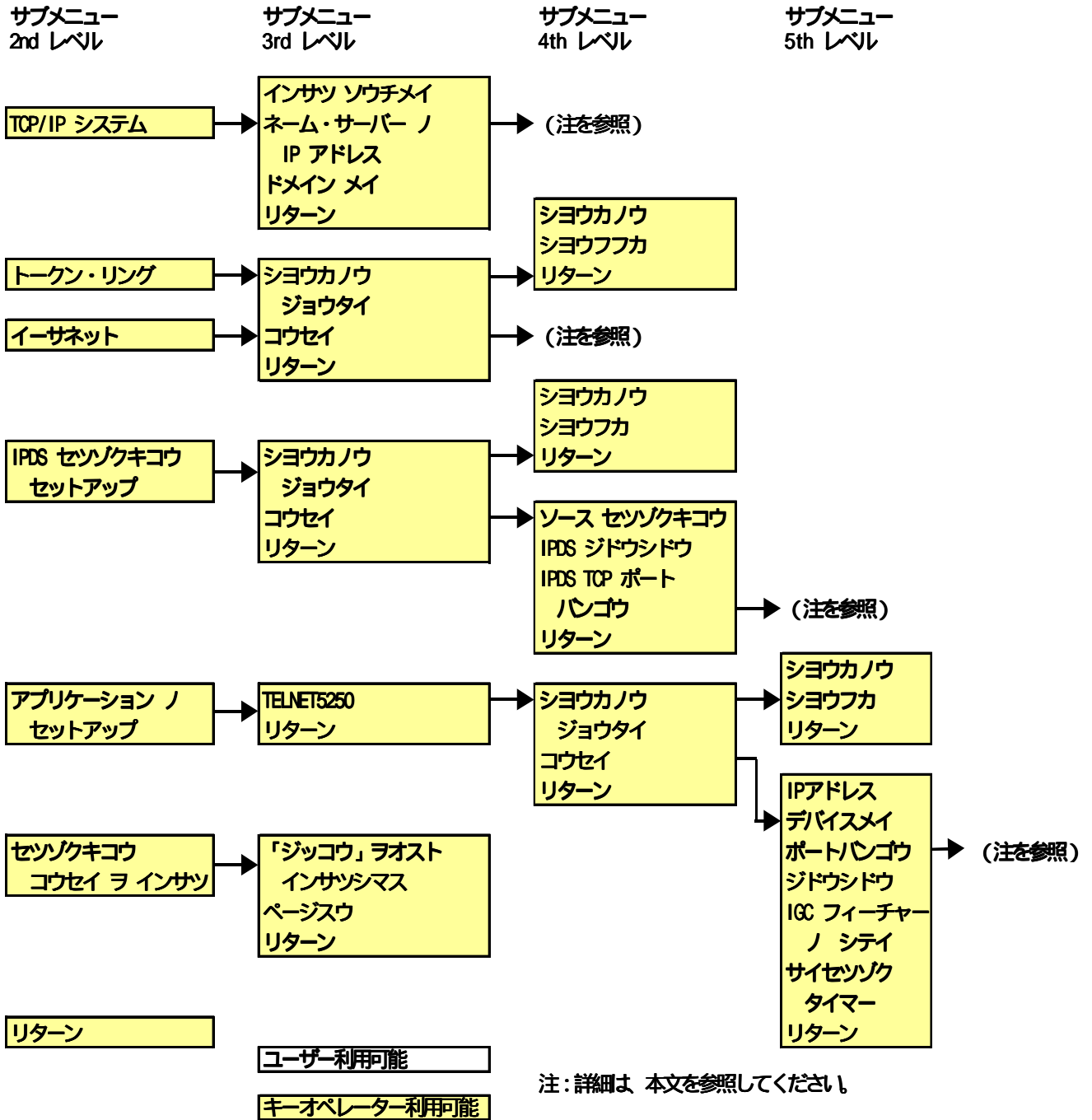


図 17. 接続機構メニュー

## TCP/IP システム

TCP/IP システムを構成するのに必要なパラメーターは、表 17 に示されています。

表 20. TCP/IP システムパラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
プリンター名	これはプリンターに割り当てられた固有な名前です。	最大 48 字の英数字。 名前を入力できるように、 英数字キーボードが表示 されます。
ネーム・サーバーIP アドレス	これは、ネットワーク内で名前からアドレ スへの変換を提供するサーバーのインタ ーネット・プロトコル・アドレスです。	この値は、次の形式で入力 します。  XXX.XXX.XXX.XXX  アドレスを入力できるよ うに、数字キーボードが表示 されます
定義域名	これは、ネットワーク内のホストシステム の TCP/IP 名です	この値は、次の形式で入力 します。  XXX.XXX.XXX.XXX  名前を入力できるように、 英数字キーボードが表示さ れます。

### TCP/IP システム接続機構構成の入力

以下に、TCP/IP システム接続機構構成をプリンターに入力するための手順をステップごとに示します。

TCP/IP システム構成を入力するには、次のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「TCP/IP システム」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「プリンターメイ」で、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。
8. キーボード機能を使用して、プリンター名（最大 48 字の英数字）を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。
9. 「ネームサーバーIP アドレス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
10. キーボードを使用して、ネーム・サーバーIP アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。
11. 「ドメインメイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。
12. キーボード機能を使用して、定義域名を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。
13. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
14. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

## トークンリング接続機構 - 構成情報

次の表は、すべての構成項目、各項目の意味、および各項目の可能な選択値をリストしています。デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

表 21. トークンリング構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
使用可能状態	接続機構を使用可能または使用不可にします。	使用可能または*使用不可
SNA 使用可能	アダプターが SNA プロトコルを使用して作動することを指定します。	YES または *NO
TCP/IP 使用可能	アダプターが TCP/IP プロトコルを使用して作動することを指定します。	YES または *NO
代替アドレス (ローカル・アダプター・アドレス)	ネットワークの固有の LAN アダプター・アドレスを設定します。アドレスは LAN 上の他のアドレスと異なっていなければなりません。	12 字の 16 進文字
MAC アドレス	これは表示専用フィールドです。TCP/IP トークンリング・アダプターROM アドレスを指定します。	このフィールドは変更できません。
リング速度	このアダプターが接続されているネットワークのリング速度を指定します。この値は、ネットワークの速度と一致していなければなりません。そうでないと、ネットワークが作動しなくなることがあります。	4MB/SEC または *16MB/SEC
自動始動	プリンターを始動したときに、アダプターを自動的に使用可能にするかどうかを指定します。	YES または *NO

### トークンリング接続機構構成の入力

注：この手順の最後で、トークンリング TCP/IP またはトークンリング SNA を構成したいか尋ねられます。選択する構成用のパラメーターおよびそれらの値に慣れておいてください。トークンリング TCP/IP の場合は、93ページの『トークンリング TCP/IP 接続機構 - 構成情報』を参照し、トークンリング SNA の場合は、95ページの『トークンリング SNA 接続機構 - 構成情報』を参照してください。

以下に、トークンリング接続機構構成をプリンターに入力するための手順をステップごとに示します。  
注：トークンリング接続機構は使用不可の状態にある必要があります。

トークンリング構成を入力するには、次のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「トークンリング」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「シヨウカノウジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。接続機構が使用不可の状態にあることを確認します。
8. 「コウセイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. 「プロトコル」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
10. 出荷時設定デフォルトでは、TCP/IP が使用可能になっています。SNA をプロトコルとして選択したい場合には、ステップ 11~12 を実行する必要があります。
11. SNA を使用可能にするには、「SNA シヨウカノウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
12. 「YES」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
13. 「アドレス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
14. 「ダイタイアドレス」が表示されます。「実行」スイッチを押します。16 進数キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、代替アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
15. MAC アドレスを見たい場合は、「MAC アドレス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。これは表示専用のフィールドです。「実行」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。
16. 「リングソクド」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
17. 選択項目をスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
18. 「ジドウカイシ」までスクロールします。「実行」スイッチを押します。
19. 選択項目をスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「リターン」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
20. TCP/IP または、SNA を構成するには、以下のいずれかを行います。
  - TCP/IP を構成するには、『トークンリング TCP/IP 接続機構構成の入力』に進みます。
  - SNA を構成するには、『トークンリング SNA 接続機構構成の入力』に進みます。

## トークンリング TCP/IP 接続機構 - 構成情報

次の表は、すべての構成項目、各項目の意味、および各項目の可能な選択値をリストしています。デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

表 22. トークンリング TCP/IP 構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
IP アドレス	プリンターのインターネット・プロトコル (IP) アドレスを小数点付き 10 進数で指定します。	数値の形式は、 XXX.XXX.XXX.XXX
サブネット・マスク	ローカル・サブネットを識別するマスクを小数点付き 10 進数で指定します。ローカル・サブネットがない場合、このフィールドはブランクのままにします。	数値の形式は、 XXX.XXX.XXX.XXX
デフォルト・ゲートウェイ・アドレス	デフォルト・ゲートウェイの IP ドレスを小数点付き 10 進数で指定します。	数値の形式は、 XXX.XXX.XXX.XXX
MTU サイズ (バイト)	最大伝送単位 (MTU) パケットの許容される最大長を指定します。	60 ~ 4096
放送形式制限 (Broadcast)	同報通信パケット (つまり、アドレス解決プロトコル・パケット) を、ブリッジを経由して他のリングに送ることを使用可能にするかどうかを指定します。	YES または *NO

### トークンリング TCP/IP 接続機構構成の入力

以下に、トークンリング TCP/IP 接続機構構成をプリンターに入力するための手順をステップごとに示します。

注：トークンリング接続機構は使用不可の状態にある必要があります。

トークンリング TCP/IP 構成を入力するには、次のようにします。

1. 「トークンリング」メニューになっていない場合は、ステップ 2~7 を行います。
2. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
3. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
4. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
5. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
6. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
7. 「トークンリング」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 「シヨウカノウジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。接続機構が使用不可の状態にあることを確認します。
9. 「TCP/IP」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。「IP アドレス」が表示されます。「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、IP アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。



10. 「サブネットマスク」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、サブネット・マスクを入力します。サブネット・マスクの入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
11. 「デフォルトゲートウェイアドレス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
12. キーボードを使用して、デフォルト・ゲートウェイ・アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
13. 「MTU サイズ(バイト)」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
14. キーボード機能を使用して、MTU サイズを入力します。値の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
15. 「ホウソウケイシキセイゲン」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。
16. 選択項目をスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。
17. 「リターン」までスクロールします。「実行」を押します。このステップを再度繰り返します。
18. 「シヨウカノウジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
19. 「シヨウカノウニスル」までスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
20. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
21. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

注：トークンリング接続機構の使用可能化が失敗した場合、構成をチェックしてください。特に、IP アドレスとデフォルト・ゲートウェイ・アドレスの3番目のセグメントが同じかどうかを調べてください ( xxx.xxx.xxx.xxx )。

## トークンリング SNA 接続機構 - 構成情報

次の表は、すべての構成項目、各項目の意味、および各項目の可能な選択値をリストしています。デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

表 23. トークンリング SNA 構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
導入状態	接続機構が導入されているかどうかを示します。	
XID 番号	特定の装置部分をネットワーク上の他のすべての同様の装置部分から区別する ID。	16 進数の形式は、 XXXXXXXX
リモート・ネットワーク名	リモート論理装置に関連したネットワーク名。	英数字値の形式は、 XXXXXXXX 大文字の A~Z, 0~9, \$, #, @
SNA 介入タイマー	プリンターがホストに接続機構が動作していないことを通知する前に、回復を必要とするエラー（用紙ジャムなど）を操作員が訂正できる時間の長さ。	0~98 分, *99（タイマーオフ）
ローカル LU 名	セッションに係するローカル論理装置の名前。	英数字値の形式は、 XXXXXXXX 大文字の A~Z, 0~9, \$, #, @
リモート LU 名	セッションに係するリモート論理装置の名前。	英数字値の形式は、 XXXXXXXX 大文字の A~Z, 0~9, \$, #, @
モード名	セッションの特性を記述する SNA モードの名前。	英数字値の形式は、 XXXXXXXX 大文字の A~Z, 0~9, \$, #, @
リモート・アドレス	リモート・ホストのトークンリング・アダプター・カードのアドレス。	数値の形式は、 XXX.XXX.XXX.XXX
ローカル・ネットワーク名	ローカル論理装置に係するネットワークの名前。ローカル・ネットワーク名は制御点名を必要とします。	英数字値の形式は、 XXXXXXXX 大文字の A~Z, 0~9, \$, #, @
制御点名	アプリケーション制御点の名前。ローカル・ネットワーク名を入力する場合に必要です。	英数字値の形式は、 XXXXXXXX 大文字の A~Z, 0~9, \$, #, @
SSCP ID	SNA ネットワーク内の制御システム・サービス制御点の ID。	16 進数 0000 ~ FFFF
ローカル LU アドレス	他のシステムがローカル論理装置に情報を送信するために使用する宛先アドレス。	数値の形式は、 xxx 0 ~ 255
呼び出しタイプ	プリンターがホストシステムにそれ自身を識別する方法の指示。Listen（デフォルト値）は、ホストがその識別を問い合わせる（またはポーリングする）までプリンターが待つことを意味します。Call は、プリンターの初期設定中にプリンターがホストにそれ自身を識別させることを意味します。	*Listen または Call
SSCP の請求	このパラメーターは、OS/400 V2R2 および V2R3 環境の場合を除き、YES に設定する必要があります。	YES または *NO

## トークンリング SNA 接続機構構成の入力

以下に、トークンリング SNA 接続機構構成をプリンターに入力するための手順をステップごとに示します。

注：トークンリング接続機構は使用不可の状態にある必要があります。

トークンリング SNA 構成を入力するには、次のようにします。

1. 「トークンリング」メニューになっていない場合は、ステップ 2~7 を行います。
2. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
3. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
4. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
5. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
6. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
7. 「トークンリング」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 「シヨウカノウジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。接続機構が使用不可の状態にあることを確認します。
9. 「SNA」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
10. 「XID バンゴウ」が表示されます。「実行」スイッチを押します。16 進数キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、XID 番号を入力します。番号の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
11. 「リモート ネットワークメイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、名前を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
12. 「SNA カイニュウジカン」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボードを使用して、時間を分単位で入力します。時間の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
13. 「ローカル LU メイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。キーボードを使用して、名前を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
14. 「リモート LU メイ」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、名前を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチして、サブメニューに戻ります。
15. 「モード メイ」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、名前を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
16. 「リモート アドレス」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。16 進数キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、12 文字のアドレスを入力します。値の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
17. 「ローカル ネットワーク メイ」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、名前を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。

18. 「セイギョテン メイ」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。英数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、名前を入力します。名前の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
19. 「SSCP ID」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。16進数キーボードが表示されます。キーボードを使用して、IDを入力します。値の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
20. 「ローカル LU アドレス」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボード機能を使用して、アドレスを入力します。値の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
21. 「ヨビダシ タイプ」までスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。
22. 「SOLICIT SSCP」までスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。
23. 「リターン」までスクロールします。「実行」スイッチを押します。このステップを再度繰り返して、サブメニューに戻ります。
24. 「シヨウカノウジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
25. 「シヨウカノウニスル」までスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
26. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
27. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を続けます。

## イーサネット接続機構 - 構成情報

次の表は、すべての構成パラメーター、各パラメーターの意味、および各パラメーターの可能な選択値をリストしています。

デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

表 24. イーサネット構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
使用可能状態	接続機構を使用可能または使用不可にします。	使用可能または*使用不可
代替アドレス (ローカル・アダプター・アドレス)	ネットワークの固有の LAN アダプター・アドレスを設定します。アドレスは LAN 上の他のアドレスと異ならなければなりません。	12 文字の 16 進文字
MAC アドレス	これは表示専用のフィールドです。TCP/IP イーサネット・アダプターROM アドレスを指定します。	このフィールドは変更できません。
自動始動	プリンターを始動したときに、アダプターを自動的に使用可能にするかどうかを指定します。	YES または *NO
IP アドレス	プリンターの内部プロトコル (IP) アドレスを小数点付き 10 進数で指定します。	数値の形式は、 xxx.xxx.xxx.xxx
サブネット・マスク	ローカル・サブネットを識別するマスクを小数点付き 10 進数で指定します。ローカル・サブネットがない場合、このフィールドはブランクのままにします	数値の形式は、 xxx.xxx.xxx.xxx
デフォルト・ゲートウェイ・アドレス	デフォルト・ゲートウェイの IP アドレスを小数点付き 10 進数で指定します。	数値の形式は、 xxx.xxx.xxx.xxx
イーサネット・タイプ	標準または IEEE802.3 イーサネット・タイプを指定します。	*標準または IEEE802.3
MTU サイズ (バイト)	最大伝送単位 (MTU) - IP パケットの許容される最大長を指定します。	60 ~ 1500
メディア速度	イーサネット・アダプターのデータ転送速度を指定します。自動の場合は、システムに合わせて速度が自動的に決定されます。	*自動 10M 半二重 10M 全二重 100M 半二重 100M 全二重

### イーサネット接続機構構成の入力

以下に、イーサネット接続機構構成をプリンターに入力するための手順をステップごとに示します。

イーサネット構成を入力するには、次のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードヲニューリヨクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「イーサネット」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「コウセイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 「アドレス」が表示されます。「実行」スイッチを押します。

9. 「**ダイタイアドレス**」が表示されます。「**実行**」スイッチを押します。16進数キーボードが表示されます。
10. キーボードを使用して、代替アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「**実行**」スイッチを押します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
11. MAC アドレスを見たい場合は、「**MAC アドレス**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。これは表示専用のフィールドです。
12. 「**リターン**」までスクロールし、「**実行**」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。
13. 「**ジドウカイシ**」までスクロールします。「**実行**」スイッチを押します。
14. 選択項目をスクロールします。「**実行**」スイッチを押して、選択します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
15. 「**TCP/IP**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
16. 「**IP アドレス**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
17. キーボード機能を使用して、IP アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「**実行**」スイッチを押します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
18. 「**サブネットマスク**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
19. キーボード機能を使用して、サブネット・マスクを入力します。サブネット・マスクの入力が終わったら、「**実行**」スイッチを押します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
20. 「**デフォルトゲートウェイアドレス**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
21. キーボード機能を使用して、デフォルト・ゲートウェイ・アドレスを入力します。アドレスの入力が終わったら、「**実行**」スイッチを押します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
22. 「**イーサネットタイプ**」までスクロールします。「**実行**」スイッチを押します。
23. 選択項目をスクロールします。「**実行**」スイッチを押して、選択します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
24. 「**MTU サイズ(バイト)**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。
25. キーボード機能を使用して、MTU サイズを入力します。値の入力が終わったら、「**実行**」スイッチを押します。「**リターン**」までスクロールし、「**実行**」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。
26. 「**実行**」スイッチを2度押して、サブメニューに戻ります。
27. 「**シヨウカノウ ジョウキョウ**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
28. 「**シヨウカノウニスル**」までスクロールします。「**実行**」スイッチを押します。「**実行**」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
29. 「**メニュー**」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
30. 「**印刷**」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を続けます。

注：イーサネット接続機構の使用可能化が失敗した場合、構成をチェックしてください。特に、IP アドレスとデフォルト・ゲートウェイ・アドレスの3番目のセグメントが同じかどうかを調べてください( xxx.xxx.xxx.xxx )。

## IPDS 接続機構のセットアップ

次の表は、すべての構成パラメーター、各パラメーターの意味、および各パラメーターの可能な選択値をリストしています。デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

表 25. IPDS 接続機構セットアップ構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
使用可能状態	接続機構を使用可能または使用不可にします。	使用可能 または *使用不可
送信元接続機構	使用されている接続機構のタイプを指定します。	*なし TCP/IP イーサネット TCP/IP トークンリング SNA トークンリング
IPDS 自動始動	プリンターを始動したときに、IPDS を自動的に使用可能にするかどうかを指定します。 注：これは、ホスト接続機構の設定値と同じでなければなりません。	YES または *NO
IPDS TCP ポート・アドレス	接続機構の TCP ポート・アドレスを指定します。 プリンター構成で指定されるポート番号は、ホスト PSF システムで割り当てられているポート番号と一致しなければなりません。	数値の形式は、 XXXX  5001 ~ 9999

### IPDS 接続機構セットアップの入力

以下に、IPDS 接続機構セットアップをプリンターに入力するための手順をステップごとに示します。IPDS 接続機構セットアップを入力するには、次のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードヲニューリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。キーボードを使用して、パスワードを入力します。
5. 「IPDS セツゾクキコウセットアップ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
6. 「コウセイ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「ソウシンモト セツゾクキコウ」で、「実行」スイッチを押します。
8. 選択項目をスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
9. 「IPDS ジドウスタート」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
10. 選択項目をスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
11. 「IPDS TCP ポート バンゴウ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボードを使用して、ポート番号（最大 4 文字）を入力します。ポート番号の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。
12. 「実行」スイッチを 2 度押して、サブメニューに戻ります。

13. 「シヨウカノウ ジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
14. 「シヨウカノウニスル」までスクロールします。「実行」スイッチを押します。
15. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
16. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を続けます。



## プリンター構成

デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

プリンター構成は、以下のプリンター構成パラメーターを定義します。

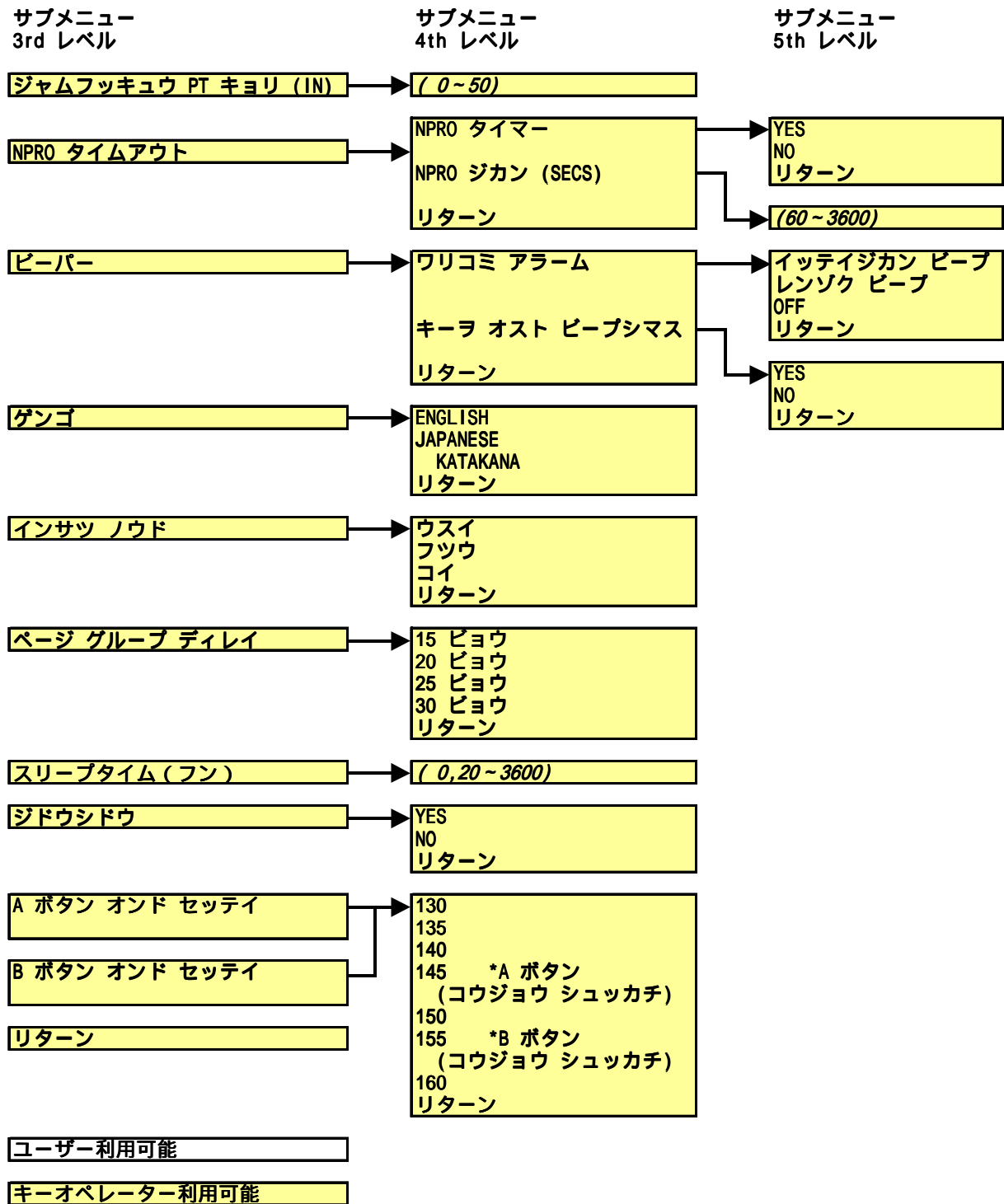


図 18. プリンター構成メニュー

表 26. プリンター構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
ジャム回復点距離 (IN)	この項目は、ジャムが回復したときのスタッカー通過後のインチ数を指定します。	*0 ~ 500
NPRO タイムアウト	NPRO タイマー	*YES または NO
	NPRO 秒	60 ~ 3600 デフォルトは、120 秒
ピーパー	点検アラーム - これは、プリンターが点検を必要とする状態を検出したとき、または入力スイッチが押されたときに鳴るピープ音です。	時間設定ピープ音 *連続ピープ音 オフ
	スイッチが押されたときのピープ音 - スイッチを押すと鳴ります。	YES または NO
言語	一般操作員および主操作員のために操作パネルに表示されるテキストに使用する言語を指定します。	*英語 日本語カタカナ
印刷濃度	印刷出力の印刷の濃さの度合いを指定します。薄い印刷濃度を選択すると細い線まで詳細に表現され、濃い印刷濃度を選択すると図形やイメージを強調することができます。濃い濃度を選択すると、トナーの使用量が増えます。印刷濃度の設定手順については『操作員の手引き』を参照してください。	薄い *中間 濃い
ページ・グループ遅延	プリンターがホストから 5 ページよりも少ないページを受信したときに、印刷装置が印刷を開始するまでの時間を指定します。 時間を短くすると、5 ページよりも少ないジョブのパフォーマンスは向上しますが、5 ページよりも多いジョブのときは、パフォーマンスが低下する場合があります。 「通常ジョブ」が 5 ページよりも少ない場合は、設定値を下げる方が適しています。「通常ジョブ」が 5 ページを超える場合は、デフォルト値が最適です。	15 秒 20 秒 25 秒 *30 秒
スリープタイム	パワーセーブモードに入る時間(分)を設定します。パワーセーブに入るとフューザーのヒーターが切れるため、次に印刷を開始するときに定常温度になるまで数分かかります。	20 ~ 3600 デフォルトは、0 分
自動始動	プリンターの電源オン、再始動後に自動的に印刷可能状態になります。	YES または *NO
A ボタン温度設定	PF パネルの FORM SELECT の A スイッチの設定温度を変更します。 変更する際は、149ページの注意事項を参照してください。	130 135 140 *145 150 155 160
B ボタン温度設定	PF パネルの FORM SELECT の B スイッチの設定温度を変更します。 変更する際は、149ページの注意事項を参照してください。	130 135 140 145 150 *155 160

---

## プリンター構成パラメーターの入力

プリンター構成パラメーターを入力するには、以下のようになります。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「プリンターコウセイ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 構成するサブメニュー項目までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 必要な値までスクロールするか、キーボードで選択値を入力します。「実行」スイッチを押して、選択します。
9. 「[ジッコウ]ヲオスト スグニ サイシドウシマス」が表示された場合は、「実行」スイッチを押してプリンターを再始動するか、「リターン」までスクロールして「実行」スイッチを押し、再始動を遅らせます。  
注：新しい設定値は、プリンターを再始動するまでは有効になりません。
10. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
11. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

---

## アプリケーションおよびユーティリティー - IPDS

次の図は、アプリケーションおよびユーティリティー・メニューの概要を示しています。このセクションでは、IPDS 使用時の以下の事項について詳しく説明しています。

- 『フォント管理』
- 『フォント管理ユーティリティーの使用』
- 『IPDS セットアップ・パラメーターの入力』
- 『デフォルト・フォントの使用』
- 『コード・ページ』

# アプリケーションとユーティリティメニュー

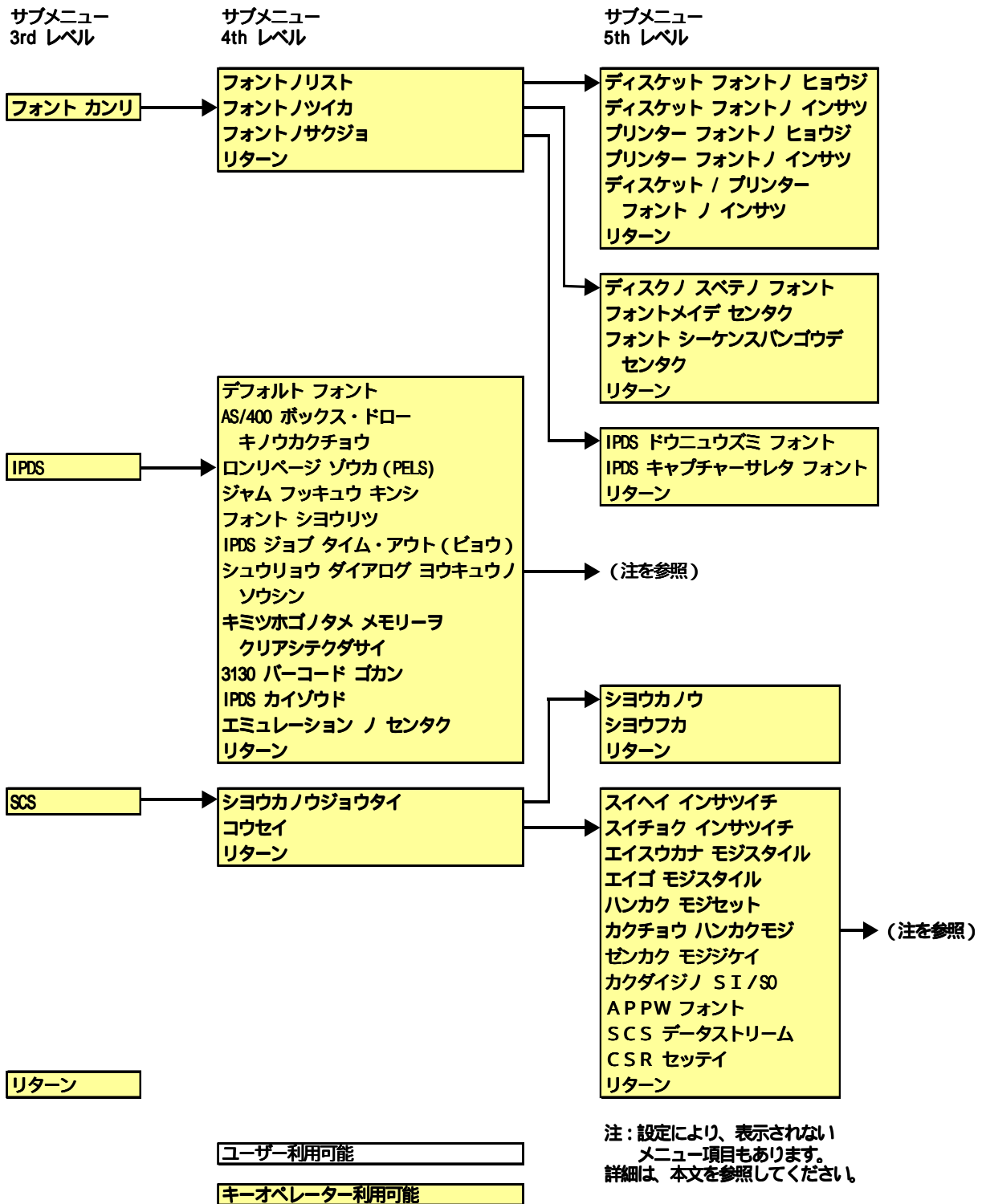


図 19. アプリケーションとユーティリティメニュー

---

## フォント管理 - IPDS

フォント管理ユーティリティでは、以下のことが行えます。

- **フォントのリスト**
  - ディスケット・フォントの表示
  - ディスケット・フォントの印刷
  - プリンターフォントの表示
  - プリンターフォントの印刷
  - ディスケット/プリンターフォントの印刷
  
- **フォントの追加**
  - ディスケット上のすべてのフォント
  - すべての固有フォントの導入
  - すべてのフォントの導入（この項目は、置換を確認する必要があります）
  - 名前によるフォントの選択 - プリンターディスクに導入されているフォントの一覧表が表示されます。フォント名を選択すると、ディスク上のフォント・バージョンを知らせるメッセージが表示され、ディスク・バージョンを追加する機会が与えられます。
  - 順序番号によるフォントの選択 - プリンターディスクに導入されているフォントの一覧表が表示されます。フォント順序番号（最大 3 桁）を選択すると、ディスク上のフォント・バージョンを知らせるメッセージが表示され、ディスク・バージョンを追加する機会が与えられます。
  
- **フォントの削除**
  - IPDS 導入済みフォント
  - フォント名による選択
    - すべての導入済みフォントの一覧表が表示されます。
    - 削除するフォントを選択すると、確認メッセージが表示されます。
  - フォント順序による選択
    - プリンターフォントを印刷します。
    - フォント順序番号を入力します。
  - IPDS 取り込み（キャプチャーされた）フォント
    - 確認メッセージが表示されます。

### フォント管理ユーティリティの使用

フォント管理ユーティリティを使用するには、以下のようになります。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラニューリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「アプリケーション ユーティリティ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 使用したいサブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. サブメニューのプロンプトに従います。
9. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
10. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

## IPDS 構成

以下は、インテリジェント・プリンター・データ・ストリーム (IPDS) 構成パラメーターです。デフォルトにはアスタリスク \* が付いているか、または『デフォルトは...』というように語句で示されています。

表 27. IPDS 構成パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
デフォルト・フォント	ホストによってフォントが指定されないときに使用するデフォルトのフォントを指定します。	『デフォルト・フォントの使用』を参照してください。
AS/400 ボックス描画拡張	カーソルを用いてボックスを描き、描いたとおりに印刷することができる OfficeVision 機能のサポートを指定します。オンのときは、プリンターはコード・ページ 259 をコード・ページ 1091 で置き換え、OfficeVision で描かれるときに線が直線になるようにします。オフのときは、コード・ページ 259 が使用され、OfficeVision で描かれる線は波線になります。	ON または *OFF
論理ページ増分	印刷可能ページが論理ページより大きいときに、エラーをセットせずに論理ページ・サイズを拡張するペル数を指定します。	*0 ~ 20 pel
ジャム回復禁止	この項目は、用紙ジャムが除去された後、ホストシステムが自動的にページを再転送するかどうかを制御します。	YES または *NO
フォント使用量	プリンターの制御装置がフォント管理のために使用する記憶域の量を選択することができます。 低使用量 - 標準ポイント・サイズの通常の数のフォント 中 *高 中 *高 高使用量 - 多数のフォントまたは非常に大きいポイント・サイズ 高使用量 - 2 バイト・フォント	低 中 *高
セキュリティのためのメモリー消去	この項目は、残っている印刷データをメモリー上から消去するかどうかを指定します。メモリーを消去すると、印刷ジョブの開始が数分遅れます。高レベルのセキュリティが必要な場合には、YES を選択します。	YES または *NO
IPDS ジョブタイムアウト	ホストからジョブ終了を受信しなかった場合に、印刷装置でジョブを終了する時間を指定します。 999 を選択した場合は、タイムアウトしません。	*999, 65 ~ 999 秒
終了ダイアログ要求の送信	ホストに対して IPDS ダイアログの終了を要求します。	YES または *NO
3130 バーコード互換	3130 のバーコード形式で印刷する場合に指定します。	YES または *NO
IPDS 解像度	IPDS 印刷時の解像度を指定します。	*240 DPI 600 DPI
エミュレーションの選択	ホストへ返す印刷装置のマシントイプを指定します。ホストが 5300 をサポートしていない場合は、他の値に変えてみてください。ただし、4370 や 3300 の機能をエミュレートしているわけではありません。	*5300 4370 3300

## IPDS セットアップ・パラメーターの入力

IPDS セットアップ・パラメーターを入力するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードリニューリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「アプリケーション ユーティリティー」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「IPDS」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 構成するサブメニュー項目までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. 必要な値までスクロールするか、キーボードで選択値を入力します。「実行」スイッチを押して、選択します。
10. 「[ジッコウ]ラオスト スグニサイシドウシマス」が表示された場合は、「実行」スイッチを押してプリンターを再始動するか、「リターン」までスクロールして「実行」スイッチを押し、再始動を遅らせます。  
注：新しい設定値は、プリンターを再始動するまでは有効になりません。
11. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
12. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

## デフォルト・フォントの使用

印刷ジョブがフォントを指定しない場合、プリンターはデフォルトのフォントを使用します。フォントは、以下のものによって定義されます。

表 28. フォント・パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
コード・ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字セットの要素の識別を決めます。</li> <li>・デフォルト・フォントの変更を有効にするためには、IPDS を再始動する必要があります。</li> </ul>	デフォルトの設定値は、コード・ページ 500 です。
フォント書体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォント書体（フォント・ファミリー）を設定します。</li> <li>・選択項目は、選択されたコード・ページによって異なります。</li> <li>・これは読み取り専用フィールドです。</li> </ul>	デフォルトの設定値は Courier です。
フォント・スタイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタイルを設定します。</li> <li>・選択項目は、選択されたコード・ページによって異なります。</li> </ul>	*Medium Bold Italic medium Italic bold
フォント・サイズ(CPI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 インチ当たりの文字数を設定します。</li> <li>・選択項目は、選択されたコード・ページによって異なります。</li> </ul>	デフォルトの設定値は 12 です。

## コード・ページ - IPDS

操作員は、以下のリスト内のコード・ページから選択して、デフォルト・フォントを変更することができます。

必ず、デフォルト・フォントを選択する前に、コード・ページを選択します。フォント書体、スタイル、およびサイズは、選択されたコード・ページに基づいて決められます。

表 29. コード・ページ

コード・ページ	説明
037	US, Canada, Netherlands, Portuguese
038	US English ASCII
260	Canadian French
273	Austrian / German
274	Belgian
277	Danish / Norwegian
278	Finnish / Swedish
280	Italian
281	日本語
284	Spanish
285	UK English
286	Austrian / German (alternate)
287	Danish / Norwegian (alternate)
288	Finnish / Swedish (alternate)
290	日本語 / カタカナ
297	French
420	Arabic
423	Greek
424	Hebrew
500 *	Belgian Swiss / International
870	Latin 2 Multilingual
871	Icelandic
875	Greek
880	Cyrillic
892	OCR - A
893	OCR - B
905	Turkish
1026	Turkish
1140	US / Canada Euro
1141	Austrian / German Euro
1142	Danish / Norwegian Euro
1143	Finnish / Swedish Euro
1144	Italian Euro
1145	Spanish Euro
1146	UK English Euro
1147	French Euro
1148	International Euro
1149	Icelandic Euro



## デフォルト・フォントの設定 - IPDS

### 注記：

必ずコード・ページを最初に選択してください。

その他のパラメーター選択項目はすべて、選択したコード・ページによって異なります。

デフォルト・フォントを変更するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「アプリケーション ト ユーティリティー」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「IPDS」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 「デフォルトフォント」が表示されます。「実行」スイッチを押します。
9. 「コードページ」で、「実行」スイッチを押します。
10. 必要なコード・ページまでスクロールします（使用可能な項目のリストは、109ページの表 29を参照してください）。「実行」スイッチを押して、選択します。
11. 「フォントショタイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。これは表示専用のフィールドです。選択されたコード・ページのフォント書体が表示されます。「実行」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。
12. 「フォントスタイル」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
13. 必要なフォント・スタイルまでスクロールします。選択されたコード・ページのフォント・スタイルだけが表示されます。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
14. 「フォントサイズ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
15. 必要なフォント・スタイルまでスクロールします。選択されたコード・ページのフォント・スタイルだけが表示されます。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
16. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
17. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。